

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 山名幸一
編集人 西嶋保子
電話 078(241)2345
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2008/9・11
No. 1724

2面

・2008年度近畿ブロック
カリキュラム編成講座

生活維持・改善につながる勧告を

県人事委員会へ申し入れ

兵教組と県職労は、9月5日、08年度の県人事委員会勧告に対する申し入れを行った。今年の人事院勧告は、官民較差136円(+0.04%)、較差が均衡しているとして改定勧告は出されず、一時金についても見送られた。また、1日15分、週1時間45分の勤務時間の短縮を勧告したものの、私たちの切実な要求である通勤手当についての勧告を見送るなど、私たち

「臨時的任用教職員について、最高限度号給の延長など待遇改善を図ること」などを要求。人事委員長は、「相次ぐ値上げが家計を圧迫し、国民生活をとりまく環境は厳しくなってきた」と本県の春闘状況をみても業種・産業別によってバラツキ

が見られる」と「厳しい情勢」を強調した。山名執行委員長は、「厳しい生活状況を加味した検討を行い、公正・平等な立場での勧告を」と訴え、現場の理解と、県人事委員会への要求事項について、誠意ある検討を強く求めた。

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

彼女が言葉に、「ピープルファースト」人間が第一がある。彼女は、「一人を見る、子どもを見る時、病氣、障害、国籍というフィルターを通さず見る。発達障害があるからとかで、その子の人間像を作り上げていないか。偏見や先入観で見ると見えない」と話した。

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

子どもたちはこれからも増えていくかもしれない。そういう子どもに出会ったとき、このことを思い浮かべ、参考にしてほしい。

県人事委員会へ申し入れ

兵教組と県職労は、9月5日、08年度の県人事委員会勧告に対する申し入れを行った。今年の人事院勧告は、官民較差136円(+0.04%)、較差が均衡しているとして改定勧告は出されず、一時金についても見送られた。また、1日15分、週1時間45分の勤務時間の短縮を勧告したものの、私たちの切実な要求である通勤手当についての勧告を見送るなど、私たち

養護教員部サマーセミナー

8月7日、ラッセホールで第48回兵教組養護教員部サマーセミナーが行われ、125名が参加した。はじめに、3つの分科会に分かれて実践報告があった。第1分科会「子どもの悩みや問題点について」は、「保健室での気になる児童へのかかわりについて」と「子どもたちの心に寄り添う保健室をめざして」の報告。第2分科会「子どもの健康権の確立について」では、「救急対応が必要な場合の校内体制作りの現状と課題について」と「川西支部養護教員部のとりくみ(複数配置)」について。第3分科会「養護教員部運動の強化発展のために」は、「保健室から見える今日の現状と課題」と「多西支部のとりくみ」の報告があった。

計を圧迫し、国民生活をとりまく環境は厳しくなってきた」と本県の春闘状況をみても業種・産業別によってバラツキが見られる」と「厳しい情勢」を強調した。山名執行委員長は、「厳しい生活状況を加味した検討を行い、公正・平等な立場での勧告を」と訴え、現場の理解と、県人事委員会への要求事項について、誠意ある検討を強く求めた。

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない

「世の中には虐待を受けた子どもや、親から遺棄された子どもがいる。知った者の責任として、自分も何かできることがあるのではないかと発想してほしい。ドーンさんの靴には『nothing you do for child is ever wasted.』(子どものためにできることは何でも無駄にならない)と書いてある。自分と切り離すのではない



兵教組独自要求を申し入れる泉書記長 (6月5日)

午前中の実践報告を踏まえ、午後からはさまざまな意見交流が持たれ、有意義なものとなった。また、全体会では「虐待を受けた子どもを支えるために」里親運動のとりくみから



橋本 明さん (社団法人家庭養護促進協会・事務局長)

記憶講演要旨

他人の子どもを家庭に引き取り育てる、里親を探す「愛の手運動」を続けている。親と一緒に暮らすという事は、虐待を受けた子どもをサポートするという意味があるのかを知っていただきたい。

「虐待を受けた子どもを支えるために」

子どもが家庭で育てられることの大切さ。なぜ、子どもにとって「家庭」で育つことが大事なのか。子どもが生きていくためには、愛され、大切にされて育つことが、水や空気と同

「あなたはいいい子、大事な子」というメッセージを受け取る必要がある。誰かに必要とされ、大切にされ、愛された経験で、人を許したり、愛したり、信頼したりする気持ちを持つことができる。そういうチャンスを持たせたい。

虐待を受けた子どもの心

子どもの怒りや問題行動の背後には、深い喪失体験がある。喪失感があることを、私たちは常に覚えておかなければならない。また、虐待を受けたのは自分が悪かったから、自分が我慢すれば、施設に入れられることもなかったといった罪の意識や、貧しいといった恥の意識。元気に振舞っていても深い悲しみ

子どもたちの明るい未来のために

2006年、六年生の担任として卒業式を終え、立候補表明してから4月23日投票日まで一ヶ月。非常に短い選挙戦でしたが、皆さまの絶大なご支援を賜り、たつの市議会へと送り出してくださいました。本当にありがとうございました。

初めに、児童・生徒の安全・安心の問題を第一のテーマとし、議会定例会の度以下のような問題について一般質問をしました。

また、本部・支部の得た中央情勢などの情報をもとに一般質問をしています。学校図書館図書整備費の交付税措置増額決定について、図書費の予算増を要求。特別支援教育支援員配置の要求などです。教育に関する交付税措置されたにも関わらず、黙っていれば使途自由の一般財源として

兵政連議員より

武内 純一 (たつの市議会議員)

「教育は未来への先行投資、子どもたちの明るい未来のために」

「教育は未来への先行投資、子どもたちの明るい未来のために」

「教育は未来への先行投資、子どもたちの明るい未来のために」



ドーン家の里子たち。(8月7日、ラッセホール)

総合共済!

月々800円でこれだけの保障 (うち、70円は損保ジャパンの保険料です)

火災等	最高100万円
住宅災害等	最高100万円
災害見舞	災害見舞金3万円 特別見舞金50万円
入院・休業	年度1回2.5万円
傷害	年度1回1万円
死亡	120万円
後遺障害	110万円以内
介護	年間60万円
個人賠償	最高1,000万円
退職	掛金払込月数×400円



松島さん(日教組教文部長)は、子どもを主体に、ゆたかな学びを保障しようと呼びかけた。(8月8日 ラッセホールで)

憲法・子どもの権利条約を生かす実践を

8月8日(金)各府県に持ち帰ろう」とあ
9日(土)の2日連続で、開催地を
ホールで日教組代表として、山名幸一執行委
近畿ブロックを教員が「この編成講座の成
リキュラム編成を中心とした学校づくり
講座が行われ、各府県より約250名が参加
した。

「若屋ユニオンアンサンブル」の美しいコーダー演奏がオープニングを飾った。続く開
会行事の冒頭、新居晴幸議長(日教組近畿ブ
ロック協議会)は「近畿ブロック講座は90年
ラッセホールでスタートした。長年にわたると
りくみの積み重ねの上に、今日の講座を実
りあるもの、実践交流と研究協議を
行った。

2日目は「しんどう立
場の子どものどう向き合
うか」「インクルーシブ教
育をめざした特別支援教
育を考える」「子ども主体
の授業づくりをめざして」
「人権に視点をのぞいた教育
改革をすすめるよう」の4
分科会に分かれ、各府県
からのレポートをもとに、
実践交流と研究協議を
行った。

2008年度近畿ブロック カリキュラム編成講座

記念講演要旨



米田 豊さん
(兵庫教育大学)

社会科教育のめざすもの

社会科は、社会認識形成を通して市民的資質を育成する教科。社会認識とは、社会のしくみがわかること。高知平野のピーマン作りという野菜づくりの学習で、私たちは「促成栽培」という言葉や「農家の法則を学ぶこと」がわかる。

バケツ論とサーチライト論

子どもたちをバケツと考えると、私たちはその中に水(知識)を一生懸命入れるような教育をしてきたのではない。子どもたちには、高知平野で学んだことを野辺山高原に照らすような「サーチライト」で照らし

市民的資質とは

社会的な論争問題に対し、自分の考えが言えること。社会的な見方ができること。

子どもたちが通いたい、保護者が通わせたい、
私たちが働きたい学校に

社会認識教育としての人権教育

— 総合的な学習の時間と教科の峻別を —



米田さんの話に聴き入る参加者
(近プロカリキュラム編成講座記念講演より)

新学習指導要領について

「習得・活用」が「探究」に変わる。評価の観点も変わる。高知平野で探究して、サーチライトを習得して、野辺山高原で活用する。そういう学びの順序が普通と違う。

「どんな学校に」

子どもたちが通いたくなる学校にしよう。保護者が通わせたい学校にしよう。そして、わたしたちが勤務したくなる学校にしよう。

総合学習の目標の明示を

社会科の人権教育と、道徳・学活の人権教育は目標が違う。人権総合学習は、そのねらい・目標が明示されなければならない。



姫路市中西小学校五年 前川彩耶
(こどもの詩と絵 第28集より)

テレフォン貸付

ただ今“ご登録”受付中!

お申込みの翌営業日に登録口座に送金! すぐには必要ないけど緊急時に備えて...

お申し込み・お問い合わせは…
(財)兵庫県学校厚生会
最寄りの支部事務所・出張所
または、信用共済部まで

START 専用フリーダイヤルにお電話ください
お電話1本で簡単、スピーディー! オペレーターが対応します

フリーダイヤルの番号は、「信用テレフォンサービス」に登録いただいた会員様にお知らせします。

音声ガイドに従って
6桁の会員番号
4桁の暗証番号
(信用テレフォンサービス利用申込時に登録)を入力

年利 **2.91%**
(月利0.2425%) 2008年9月1日現在

貸付利用は5万円から
1万円単位最大300万円まで
(一般貸付を含め、500万円まで)

お取引明細を後日、所属所に郵送
通話料・送金手数料は無料

翌営業日に登録口座に送金

家族旅行代金の支払日は給料日前だった…。
テレフォンサービスに電話しよう!

※テレフォン貸付のご利用には、別途ご登録手続きが必要です。
※一度ご登録いただくと、ご面倒な申込書の提出等が省略できます。